



「piece® 帖敷Carpet Collection見本帳 vol.4」新発売のお知らせ

9月16日発売

株式会社スミノエ（本社：大阪市西区 社長：永田鉄平）は、9月16日(月)に、「piece®(ピース) 帖敷Carpet Collection見本帳 vol.4」を新発売いたします。

アイテム数は、13柄×50配色で展開いたします。

**ホームミスト** NEW

霧のようなやわらかな表情と優しいタッチが特長。ペールトーンで揃えたカットパイルカーペット。

**サウンドヘイズ** NEW

ミックスさせた糸糸を使った、色に深みのあるカットパイルカーペット。

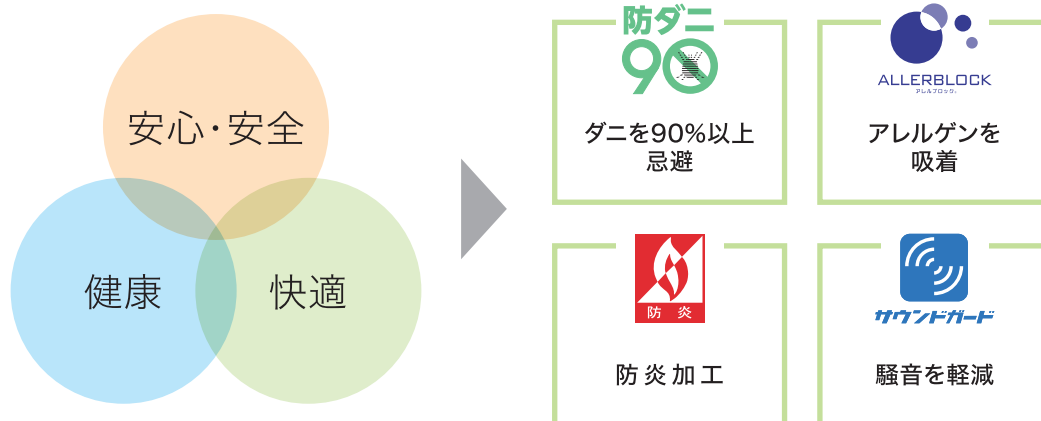
**ポルコ** NEW

無地調のなかに凹凸があるカーペット。使いやすい配色を揃えました。



「piece®」は、安心・安全、健康、快適性を考えて作った帖敷カーペット。

「piece®」は、本来もっている肌触りの良さや保温性に加えて、歩き回ったり、物を落としたときの衝撃音を軽減する快適機能や、スギ花粉・ダニなどのアレルギーを吸着するなど健康に配慮した機能、火災の安全・安心を考えた防災機能など、人にやさしい機能がいっぱいです。お部屋全体に敷きつめることで効果的に発揮します。

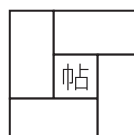


ちょっと、知っ得！

日本人に適合するグリッド、「帖」。 Japanese Style

日本のことわざで「起きて半畳、寝て一畳」と言いますが、「畳(帖)」は、日本人の体形や生活から生まれ、長い歴史を経て日本家屋の基本的な構成要素となって普及した日本独自のモジュールです。タタミ畳のサイズは約910×1820mm(半間×一間)。日本家屋では「三畳」「四畳半(4.5畳)」「六畳」などその枚数で部屋の大きさが示されてきました。今なお、帖モジュールが生きているのは、日本人のからだのサイズから生まれたサイズであり、日本人にとって「ちょうどいいサイズ」だからなのです。

日本人に「ちょうどいいサイズ」帖敷カーペット。



「piece®」は、壁から壁までフロア全体に敷き詰める帖敷きカーペット。piece(ピース)とも呼ばれ、日本サイズのカーペットの代名詞になりました。「piece®」は、日本で初めて機械織りカーペットを作ったスミノエの登録商標です。